

須賀川市立小中一貫教育校「稲田学園」令和2年度学園だより

とう りん 稲 雲 第11号

令和2年9月14日発行

発行者：校長 小貴 崇高



○1学期の通知票配付しました～2学期の学習に生かして～

4・5月の臨時休業等の影響で、本校では1学期の成績票配付を遅らせ、本日（9月14日）全学年で配付いたしました。1学期の評価はもちろん、学級の係活動や委員会活動、行事や部活動での活躍など、本人の頑張りや努力をできるだけ保護者の皆様にお伝えします。ぜひ、コロナ禍の中でのお子様の頑張ったところを褒めてやってください。

また、本人にとっては不本意な結果、さらなる努力や改善が必要な面については、あたたかい励ましをお願いします。なお、記載された内容につきまして何か気になる点がございましたら、学校まで遠慮なくご連絡下さい。



○秋の全国交通安全運動～子どもたちを交通事故から守るために～



秋の全国交通安全運動は、9月21日（月）～30日（水）の10日間実施されます。最近、特に自転車の事故が多発しています。秋の全国交通安全運動の重点項目にも「歩行者の安全と自転車の安全利用の確保」などがあげられています。（写真は、ミニストップから学校に向かう道で自転車に乗る生徒）

本校でも、児童生徒の安全な登下校の仕方や自転車の乗り方について指導を続けてきましたが、先日地域の方から本校生徒の自転車の乗り方についてご指摘を受け、指導を徹底したところです。ご家庭でも、事故の起きやすい場所などについて話題にいただければと思います。

○児童生徒会役員選挙～自分で考え行動するリーダーに～

令和2年度後期からの児童生徒会役員選挙の立会演説会と投票を、9月10日（木）5・6校時に実施しました。7つの役職に7名の児童生徒が立候補し、信任投票とはなりましたが、自分のめざす理想の稲田学園や自分が行いたい「公約」を熱く語る候補者の姿が印象的でした。秋華祭をはじめ様々な行事等で、稲田学園の新たなリーダーとして活躍してくれることでしょうか。5年生以上の児童生徒から信任された当選者は以下のとおりです。

- ・会 長 ●● ●● （8年）
- ・副会長 ●● ●● （8年）、●● ●● （7年）
- ・庶 務 ●● ●● （8年）、●● ●● （7年）
 ●● ● （6年）、●● ●● （5年）



○修学旅行・学習旅行に行ってきました～感染防止対策に配慮して～

9月に入り、各学年で予定していた修学旅行や見学学習・学習旅行を実施しました。どの旅行についても、事前に各施設や業者等とコロナ感染防止対策を打ち合わせて行いました。詳しくは、学校ホームページに写真を掲載しておりますのでご覧ください。なお、4・5年生の宿泊学習、および6年生の修学旅行は、11月に予定しております。

●【9年修学旅行】9月1日（火）～2日（水）岩手・宮城方面

関西方面の旅行を取りやめ、岩手県の猊鼻溪での舟下りや、宮城県の青葉城址、松島、東日本大震災で大きな被害を受けた名取市・閑上（ゆりあげ）地区での見学など、心に残る多くの体験をすることができました。

●【1・2年見学学習】9月4日（金）郡山カルチャーパーク

いろいろな乗り物に乗ったり、みんなでお弁当を食べたりして楽しいひと時を過ごしてきました。乗り物は怖くなかったかな？

●【3年見学学習】9月4日（金）会津若松市方面

ランドセル工場では、新しいランドセルがたくさん作られているところを、鶴ヶ城では美しい天守閣などを見学しました。

●【7年学習旅行】9月8日（火）会津若松市方面

日新館の見学の後、班ごとに目標とルートを決め、会津若松市内の様々な名所や店舗を巡りました。たくさん食べ歩いた班もあったようです。

●【8年学習旅行】9月8日（火）大玉村フォレストパーク

東京方面の旅行を変更し、大玉村の大自然の中で、枝や木の実などを使った木製クラフト作り、そして野外炊飯でカレーライス作りを思い切り楽しみました。校長は、おいしくてカレーを3杯食べました。（笑）

○不審者侵入対応避難訓練実施しました



9月8日（火）に、不審者が学校に侵入したことを想定した避難訓練を実施しました。実際に警察の方に不審者となって校舎内に入ってきていただき、具体的な対処法について先生方で確認するとともに、子どもたちには、安全に避難するためのルートや緊急放送の流し方などを確認させました。避難後の反省会では、発達段階に合わせ、小学部と中学部に分かれて、訓練の振り返りや注意点などについて須賀川警察署の皆さんからご指導をいただきました。

★ことばのちから(11)「無観客＝応援なし、ではありません！」

先日行われた支部駅伝大会でもそうでしたが、9月24日・25日に行われる中体連岩瀬支部新人総合大会についても、無観客での開催となります。コロナ対策のため仕方ありませんが、応援したい保護者や家族の皆さんの気持ちを考えると本当に複雑です。ただ、選手の皆さんにとって、当日会場での観客がいないから力が出ないなどと後ろ向きにはならないでほしいです。会場には来ていないけれど、自分を今まで熱く応援してくださった皆さんへの感謝の気持ちを胸に、「声なき応援」を感じながら最高のプレーを目指して下さい！

